

## 11月22日(土)「ルワタン体験」注意事項のご案内

2025年11月15日更新

本企画では、インドネシア・ジャワ島の伝統儀式「ルワタン (Ruwatan)」を体験・見学していただけます。15世紀頃から続く、影絵劇を含む厄除け・魔除けの儀式です。お申し込み及びご参加・ご見学に際し、下記の注意事項を事前にお読みいただきますようお願いいたします。キャンセルを希望される場合は事前にご連絡いただきますようお願い申し上げます。

【日時】 2025年11月22日(土) 13:30 開始、15:00 終了予定 ※12:30 受付開始

【会場】 京都芸術センター 2F 講堂 ※体験参加費・見学費は当日受付にてお支払いください。

### 【集合】

①体験者 (魔除け・厄除けを受ける方) は、**12:30 に** 京都芸術センター事務所前の受付にお越しください。

儀式を受けるための衣装へのお着替えがございます。詳細ほか情報は2ページ目のご案内をご確認ください。

②見学者 (見学する方) は、**13:30 までに** 京都芸術センター事務所前の受付にお越しください。

### ★ ①体験者、②見学者への共通案内 ★

A. 全編ジャワ語での上演です。(日本語字幕はありません。一部通訳があります。)

B. 「ルワタン」儀式の間は寝ないでください。(寝ると悪魔・カラに食べられると言われていました)

C. マントラ (特別な呪文) を唱えるシーンがあります。全体の3分の1程度 (約30分) です。

マントラ中は途中入退場を制限いたします。マントラ中は移動せず静かにご鑑賞ください。

D. 女性の方へのご案内

※妊娠されている方は原則ルワタンにご参加いただけません。(悪魔・カラがお腹の赤ちゃんが食べてしまうと言われていました)

※生理期間に当たられる方は、マントラのシーン (約30分) は別室にご移動いただき、モニターで上演の様子ご鑑賞いただきます。(悪魔・カラが血の匂いに寄ってくると言われていました)

当日受付 (女性スタッフ) にてお申し出ください。ご理解・ご協力いただければ幸いです。



★ ①体験者（魔除け・厄除けを受ける方）へのご案内 ★

-----  
E. 「ルワタン」儀式の際は、体験者は専用の衣装の着用が必要です。主催者側でご用意いたします。

白い大きな布を身体に巻くスタイルで、女性または男性スタッフがお手伝いします。肌がある程度露出するためTシャツ・ズボンなど衣装の下に着るものをお持ちください。更衣室をご利用いただけます。

F. 「ルワタン」儀式の中で、体験者は少し髪を切ります。（断髪、ひと束 1cm 程度）\*

G. 「ルワタン」儀式の中で、体験者は聖水（少量）をかけられます。タオル・着替えを持参ください。\*

\*F と G について、抵抗のある方は当日受付にてお申し出ください。

H. 「ルワタン」儀式では、お供え物があります。その一つとして生きた川魚をお供えします。ルワタン終了後、スタッフと希望者で鴨川公園（三条大橋の辺り）にて放流（放生会）を行う予定です。15:30-15:45 頃を予定しています。当日受付にて希望をお申し出ください。

※鴨川までの移動（タクシー往復）は参加費に含まれます。

-----

【クレジット】

ダラン：スリ・ムルヨノ

演奏：ローフィット・イブラヒム、佐々木宏実（以上、インドネシア伝統芸能団ハナジョス）

ナナン・アナント・ウィチャクソノ、西田有里、松田仁美、岸美咲、スミヤント

料理協力：バリバリインドネシア

【儀式の流れ】

挨拶、説明

↓

影絵人形劇（厄除け専用の演目「ムルワカラ」）の上演

↓

マントラ 30 分程度

↓

聖水、断髪

終了 ※「ルワタン」終了後、川魚放流予定

お問い合わせ

京都芸術センター『まよかげ／Mayokage』担当

E-mail：[yukioka@kac.or.jp](mailto:yukioka@kac.or.jp)（雪岡 純）

[miyoshi@kac.or.jp](mailto:miyoshi@kac.or.jp)（三好帆南）

Tel：075-213-1000